

諏訪清陵高等学校附属中学校ニュージーランド語学研修

3月8日（水）【St Pius スタディーセンターより】

08:45 全員元気に学校に集合。午前は NZ の文化、特にマオリの人々（この国に元より住んでいた人々）の事に関して学びました。ヨーロッパ系の人がある前の NZ での生活、英語圏の中でも彼らの文化が尊重され共存されている現状に興味深く学ぶことができました。又午前の終わりにはこの日、ダンスを教える専門のスタッフが来校していた為、現地校生徒に交じって一緒に楽しいダンスのレッスンを受ける事となりました。



午後は現地校生徒との交流授業でした。

Year 8 (12、13 才)を中心に 40 名程の生徒との合同授業で配られたシートの内容、課題を諏訪清陵の生徒と現地校の生徒が質問をしあいながら解いていく内容でした。いきなりそれぞれがペアになり、元気な現地の生徒に引きずられながら（諏訪清陵の生徒に失礼かも、）も皆さん楽しんで課題に取り組んでいました。日本では体験の出来ない貴重な授業になったと思います。



午後の授業最後は i-Pod を使いクイズ形式で日本、NZ お互いの国についてのクイズ大会の様な内容の授業が行われました。これも日本、NZ の生徒が協力をして解答を導き出す必要があり、否応なしに会話をする環境が生まれ、皆さん戸惑いながらも最後は生き活きと現地校生徒とのコミュニケーションを楽しんでいる様子でした。



明日は終日オークランド見学、明後日は現地校最終日となります。時間は早い、というのが皆さん感じている事と思います。残りの滞在時間を有意義に、成果のあるものにして頂きたい。こころよりそう思います。



3月9日(木) 【St Pius スタディセンターより】

08:00 いつもより早く学校に集合。本日も皆さん元気です。本日は終日のオークランド見学、皆さんお弁当を持って二階建てのバスに乗り込みます。



ハミルトンからは1時間30分、まずはオークランドのシンボル「スカイタワー」※300数十メートルに昇り街を見下ろしました。当初今日は朝から雨の予報でしたが、良い具合に予報が外れ、遠くまで見渡すことが出来た事はラッキーでした。



その後、NZ最大、最高学府であるオークランド大学へ移動。諏訪清陵の生徒6、7名に1名の現役オークランド大学生がメンターとして付いてくれた上で同大学のキャンパスツアー及びQ&Aセッションを、昼食を挟んで行いました。ハミルトンでの小中生との交流とは違う、知的レベルの高い大学生との交流は今後の皆さんのキャリア形成に何等かのヒントを与えてくれたのではないかと期待をいたします。



その後、本日の最後はシティーセンター（中心部）でのショッピングでした。オークランドフェリーターミナル、巨大な客船が停泊をしている港界限でのフリータイムでは日本へのお土産を買ったり、コーヒーショップでお茶をしたり、様々な人種、肌の色の違う人達が行きかう様子を眺めたり、これまた日本では体験の出来ない貴重な経験であったともいます。

明日はとうとう現地校最終日、Farewellパーティーです。有終の美を飾ってほしいと思います。



3月9日(木) 【Peachgrove スタディセンターより】

いつもより早く8時に学校に集合して、オークランド1日観光へ向かいます。観光といっても、ただ遊びに行くわけではありません。オークランド大学の現役大学生との交流があります。毎日スタディセンターで同年代の現地校生と交流していますが、今日の相手は名門・オークランド大学生。ただ「英語」そのもの、相手が何を言っているかを分かるだけでなく、話の内容について考えることが必要です。

オークランド市内へは約2時間かかるので、車内で楽しくおしゃべりしつつ、大学生に聞きたいこと、話したいことを考えながら行きます。

オークランド市内中心部に到着し、まず最初に行ったところはスカイタワー。高さ328mと、南半球で最も高いというオークランドのシンボルです。エレベーターで一気に地上51階、高さ186mの展望台を目指します。





展望台で約1時間、360度のパノラマを楽しんだあとは、バスに戻ってオークランド大学へ向かいます。本日は清陵中の皆のために、7人の現役オークランド大学生が時間を取って来てくれるので、車内で7つのグループに分かれます。

バスが大学に到着したら、既に大学生が迎えに来てくれています。さっそく7グループに分かれて担当大学生と対面したら、キャンパスツアー開始です。昼食もカフェテリアで大学生を囲んで食べます。オークランド大学の構内はとても広く、歩いている大学生、職員、皆を担当してくれる大学生も色んな国から来ており、とても国際色豊かです。世界は広いという当たり前のことを認識させられます。

昼食の後は大学生を囲んでQ&Aタイムです。大学で何を学ぶのか、卒業後はどういう道へ進むのか・・・など、世界中から来ている大学生の話は、何かしら皆の刺激になったことと思います。



観光の最後はオークランド港付近で自由時間です。大きなお土産屋さんで買い物、港を散歩など、思い思いに過ごします。やはり友だちとのショッピングは楽しいもので、皆大興奮です。そんな中でも、ニュージーランドの名産品・特産品、様々なマオリの伝統模様、ニュージーランド固有の鳥、シンボルである植物など、学ぶことがたくさんあります。これもとても貴重な経験です。



心地よく疲れてうとうとしながら、また2時間かけてハミルトンに帰ります。しかし、明日はとうとう現地校で過ごす最終日、夜にはさよならパーティーが控えています。学校に到着したら、既にホストファミリーが迎えに来ていましたが、皆で集まって短時間の会議。各自今晚中に準備するもの・ことを確認してから解散です。きっと素晴らしいパフォーマンスを見せてくれることと思います。